

令和5年春期 富岡第三地区推進連絡会要旨

1 日時

令和5年3月10日（金）18:00～19:30

2 場所

富岡ケアプラザ

3 参加団体（出席人数は全体で25名）

（地域側）5町内会関係者（役員6名、住民25名）

（支援チーム、その他行政側）

地域支援チーム及び区役所関係者（区長他出席6名）

区社会福祉協議会（3名）、地域ケアプラザ関係者（3名）

4 令和5年度金沢区予算案の説明

令和5年度の重要課題と主な事業を紹介した。

5 令和4年度の富岡第三地区の主な活動

昨年度はイベントが中止になったが今年度はスポーツフェスティバル、みかん狩り大会を実施することができた。

6 5町内会からの主な活動報告

富岡西部町内会

盆踊りは中止になったが、代替として10月にビンゴ・花火大会を実施し多数の参加あり。今年1月には中学生ボランティア参加のもと新春餅つき大会を開催した。年70回富岡小学校下校時の見守りを実施。

コロナ禍で活動は制限されたが、概ね計画通りに進めることができた。

富岡北部町内会

11月にふれあい祭りを開催し、町会・近隣合わせて700名を超える参加者あり。男性のためのお料理教室を毎月開催。『ハマボノ』を活用してホームページ・ブログが出来た。今後はこれを活用して情報発信に努めていく。

コロナ禍で活動は制限されたが、概ね計画通りに進めることができた。

富岡桜ヶ丘町内会

6月に自主防災訓練を実施し、防災本部長、民生委員、班長（36班）参集。コロナ禍のなかでも、10月地域合同パトロール、12月子供会が中心となった火の用心パトロールを実施できた。

コロナ禍で活動は制限された。概ね計画通りに進めることができたが、イベン

トなどが縮小したことで町内会離れが進んでいる気がする。コロナ後に戻ってくるか心配である。

ひかりが丘町内会

歩こう会（高年部）が鎌倉武士ゆかりの白山道（釜利谷～六浦）を歩いた。

町内会だよりやホームページの紹介。秋祭りでソーラン踊り、パントマイム、ハロウィン、ビンゴ、打ち上げ花火を実施。年末の餅つき大会を中止して赤飯を配ったが、多くの方が集まった。

コロナ禍で活動は制限されたが、概ね計画通りに進めることができた。担い手の募集が困難であり、町内会の曲がり角に差し掛かっていると感じている。

西富岡町内会

消火装置放水訓練を実施。防犯パトロールは毎日行った。延べ380名参加のもと、「いちにちどうぶつむら」開催。クリスマス会を4回に分けて開催し、120名の参加があった。

コロナ禍で活動は制限されたが、概ね計画通りに進めることができた。

意見交換要旨

20分という短い時間だけであったが、参加者から町内会組織化に苦慮する状況も含め自由な意見交換があった。

【主な意見】

(1) 町内会参加の必要性について

- 町内会活動の重要性を理解してもらえないことがある。
- 現在は60代でも仕事をしていることが多く役員のなり手がいない。
- 町内会に入らないことによるとデメリットはあまり無いと思われる。
- 町内会活動は自分のためになると若い人にPRでできると良い。
- 個を大事にする住民も増え、加入率低下が心配。
- 若い世代に役員をお願いしたい。地域活動休暇などがあると良い。
- 町内会とは子供が参加して役に立っている実感を伝えられる場所だと思う。

(2) その他

- 1世帯当たりの活動費を上げて欲しい。
- 開発当時に居住した多くの方が高齢者となったため高齢化率が高い。
- 認知症のかたも増えているように感じる。
- 地域活動の参加者が同じ顔ぶれなので打開したい。
- 各町内会で同じようなイベントや良い取組をしているので、相互に連携や合同開催などを行うともっと良い取組になると思う。
- イベントで人員不足だったが地域の子供たちに声をかけたら喜んで手伝ってくれた。子供たちや若い世代を巻き込むこときっかけになると思う。